



ステンレス面格子(入隅納まり用) 取付け説明書

●この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。※内は、ロットNo.表示位置を示します。

取付けられる方へのお願い

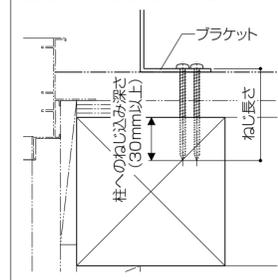
●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 面格子の外れ・落下のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。
- ・面格子は、手すりとして使用しないでください。手すりとしての強度はありません。
- ・当製品は木造躯体専用です。ALC・RC等の躯体には取付けないでください。
- ・取付け前に必ず、柱・間柱の位置・寸法、外壁材・下地材の厚さを建築図面で確認してください。
- ・ブラケットは必ず柱に、指定のねじで取付けてください。柱のない部分には取付けないでください。
- ・柱へのねじ込み深さは30mm以上確保してください。
- ・壁厚が30mm以上の場合、厚壁用のねじを使用してください。
- ・強度・防錆性を保つため、必ず指定のブラケット・ねじ類を、指定の数量使用してください。
- ・外壁のバカ穴は、柱まであけないでください。
- ・躯体に下穴をあける場合は、ねじの外れ防止のため必ずφ3.5のドリルを使用してください。
- ・面格子取付け後、面格子をゆすってガタツキのないことを確認してください。
- ・指定のねじで必ず締め付けてください。
- 下穴(躯体側)には、漏水防止のため必ずコーキング材を充てんしてください。

■柱へのねじ込み深さ



取付け上へのお願い

- 面格子を取外す場合は、ペンチ等の工具で六角ワンウェイねじを外してください。
- 不在の時は、人が侵入するおそれがありますので窓を施錠してください。

部品・ねじ一覧表

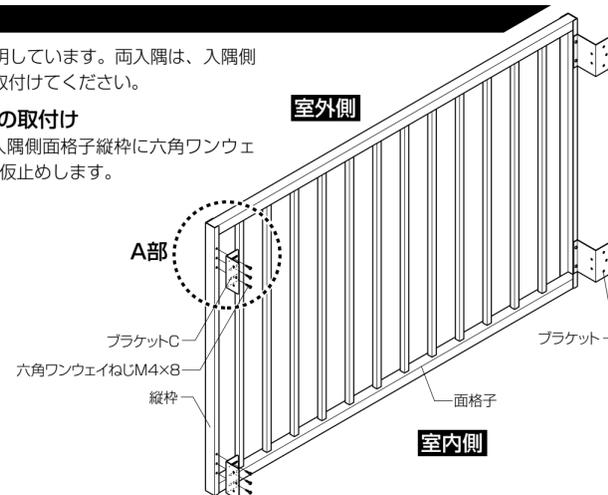
名称	■片入隅					■両入隅			
	ブラケットC	ブラケットカバー	ブラケットカバーC	六角ワンウェイねじM4×8	ナベタッピンねじφ5×65(1種)	ブラケットC	ブラケットカバーC	六角ワンウェイねじM4×8	ナベタッピンねじφ5×65(1種)
姿図									
入数	2個	2個	2個	14本	12本	4個	4個	20本	12本

取付け手順

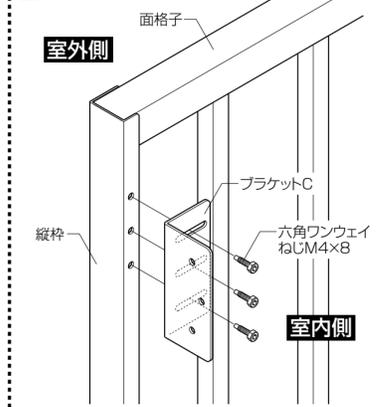
※図は片入隅で説明しています。両入隅は、入隅側の説明に従って取付けてください。

1 ブラケットCの取付け

- ブラケットCを入隅側面格子縦枠に六角ワンウェイねじM4×8で仮止めします。



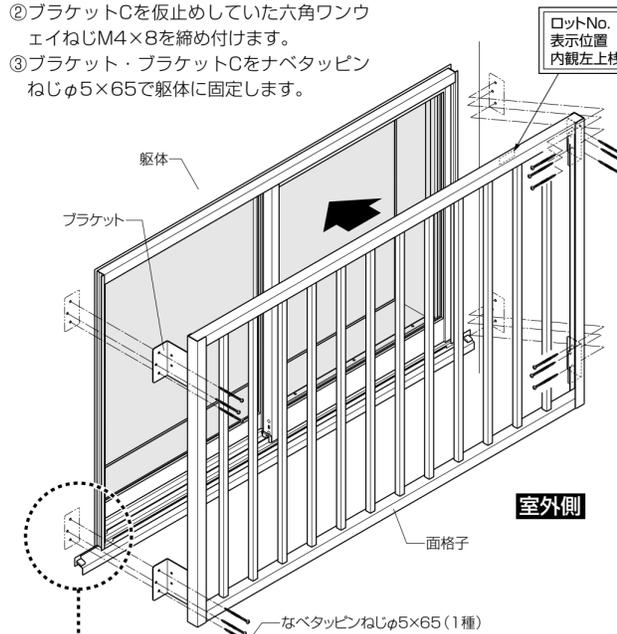
■A部詳細図



取付け手順

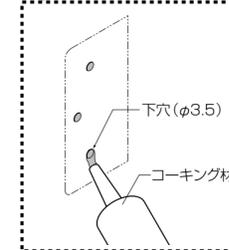
2 躯体への取付け

- ①面格子を躯体に当て、ブラケットCの位置を調整します。
- ②ブラケットCを仮止めしていた六角ワンウェイねじM4×8を締め付けます。
- ③ブラケット・ブラケットCをナベタッピンねじφ5×65で躯体に固定します。



▲注意

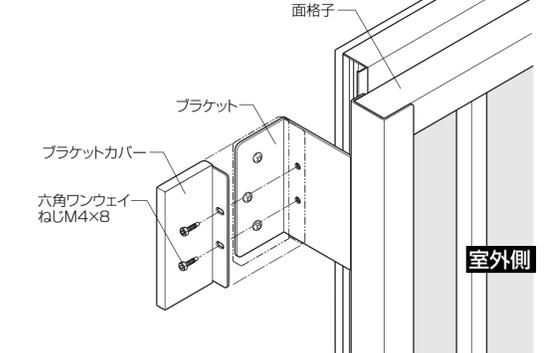
- ブラケットは必ず柱に、指定のねじで取付けてください。柱のない部分には取付けないでください。
- 指定のねじで必ず締め付けてください。
- 下穴(躯体側)には、漏水防止のため必ずコーキング材を充てんしてください。



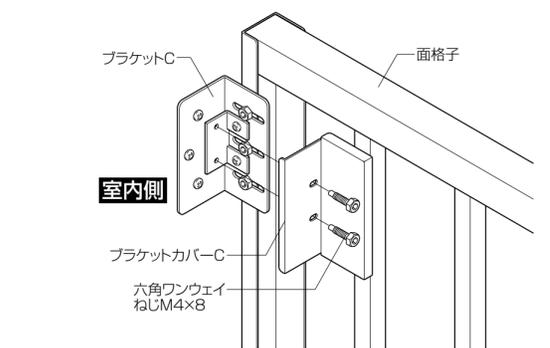
3 ブラケットカバーの取付け

- ブラケットカバー・ブラケットカバーCをブラケット・ブラケットCに六角ワンウェイねじM4×8で固定します。

■ブラケットカバーの取付け

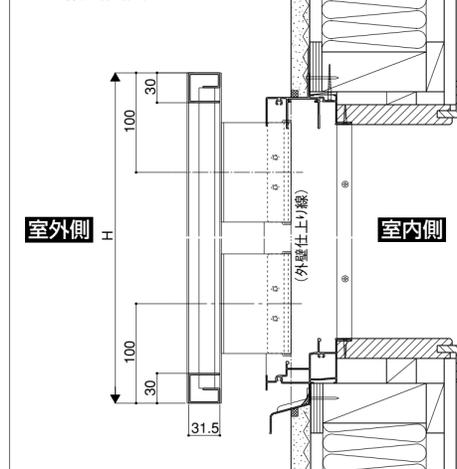


■ブラケットカバーCの取付け



参考納まり図

■縦断面図



■横断面図

